

令和2年4月21日

知立中学校保護者様

知立市立知立中学校長

尾 崎 淳 一

学校再開時におけるマスク着用のお願ひ

春暖の候、日頃は本校の教育活動に御理解・御協力をいただき、誠にありがとうございます。さて、学校を再開するにあたり、新型コロナウイルス感染症の拡大予防のため、生徒全員にマスクの着用をお願いしたいと思います。つきましては、下記の内容を確認していただき、各ご家庭で準備をお願いいたします。

皆様の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

記

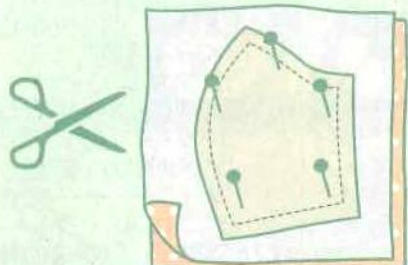
- ・学校再開時に、布マスク2枚（文部科学省より）を全生徒に配布します。その後、学校からマスクを配布したり、忘れた生徒に渡したりすることはできません。必ず各自で準備をしてください。
（※忘れた生徒については、キッチンペーパー等を使った手作りマスクで対応します。）
- ・休校期間中にマスクの準備をお願いします。不織布マスク、布マスク、手作りマスク等どのようなものでも構いません。また、色物や柄物も着用可能です。
（手作りマスクの作り方の例を次ページに載せてあります。参考にしてください。）
- ・新型コロナウイルスの感染拡大がいつまで続くか不透明な状態です。継続的にマスクを用意できるよう、準備をお願いします。

【問い合わせ】知立市立知立中学校 養護教諭 TEL 0566-81-1370

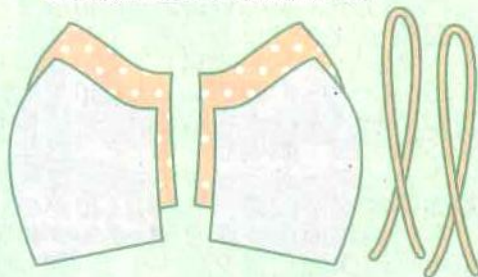
手作りマスクの作り方の例

材料の目安 生地長さ20cm、幅30cmを2枚、ゴム70cm（2本分）

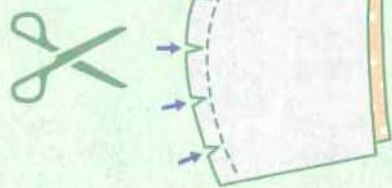
- 1 中表に生地を2枚重ね、型紙をのせて裁断する。もう1組同様に裁断する



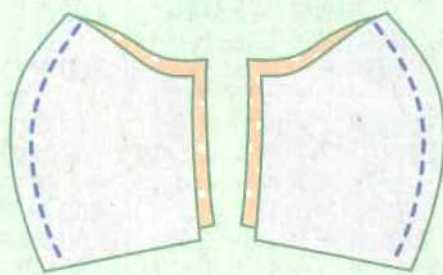
- 2 左右のパーツそれぞれ2枚、計4枚ができる。ゴムも2本用意する



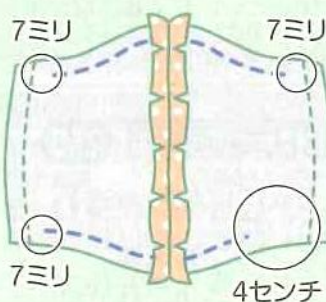
- 4 縫い合わせたカーブがなじむよう縫いしろに切り込みを入れて開き、アイロンをかけ形を整える



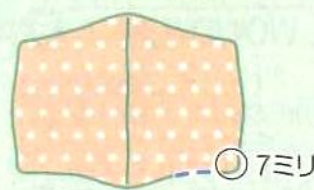
- 3 左右のパーツの中心側を縫い合わせる



- 5 中表に合わせて、両端を縫い合わせる。ゴムの入れ口（両端7ミリ）を残して上部を縫い合わせる。下部は片側はゴムの入れ口（7ミリ）、もう一方は返し口（約4センチ）を残して縫い合わせる



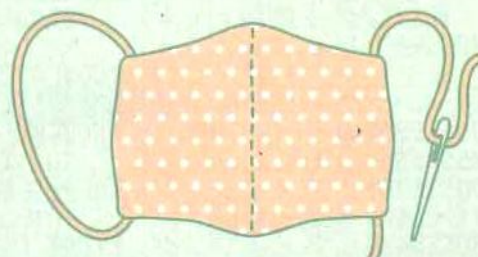
- 6 返し口から表に返し、形を整える。返し口を7ミリ残してまつり縫いでとじる



完成!!



- 7 両脇にゴムを通す。ゴムの長さは調整して結び、結び目はマスクの中に引き込む



布マスクの作り方の動画
はこちらのQRコードから
ご覧になれます。

